

# 土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調査名 主要地方道 矢野安浦線 道路改良事業に伴う測量設計業務委託（  
熊野バイパス2工区）

事業・工事名

調査目的及び調査対象 道路 盛土・埋立て盛土のり面

ボーリング名	R4-Bor. No.5	調査位置	広島県安芸郡熊野町	北緯	34° 20' 01.8070"
発注機関	広島県西部建設事務所	調査期間	令和4年11月28日～ 令和4年11月30日	東経	132° 35' 15.4060"
調査業者名		主任技師		現場代理人	
ア		コ		定	
ボーリング		責任者			
孔口標高	TP 227.71m	角	180° 上 下 0°	方	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南
総削孔長	11.00m	度	0°	向	0° 水平 鉛直 90°
使用機種	東邦D-0	エンジン	ヤンマー-NFD-10	ポンプ	東邦BG-3C

標尺	標高	深度	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色	相対密度	相対稠度	記	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					試料採取		室内試験	削孔月日			
											深度-N値図		N	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深度			採取方法		
(m)	(m)	(m)							事		0	10	20	30	40	50	60	(m)	号			
1	226.11	1.60	シルト	シルト	灰	rc1			ため池の底質シルトで比較的均質である。非常に軟弱で高含水。全体に有機物を多く含む。		0	1.00	0	0	0	650	650	0.90	15-1	①	物理一式 単体 軸 圧 密	11/28
2	225.01	2.70	砂質シルト	砂質シルト	灰	rc1			深度方向へ砂分が増加する。砂は細～中砂で20～30%含む。全体に有機物を多く含む。		0	1.65	0	0	0	600	600	1.70				
3	224.61	3.10	砂混シルト質砂	砂混シルト質砂	暗灰				中砂主体。深度方向に粗粒となる。細粒分を20%程度含む。φ2～20mmの礫を混入する。GL-2.7m付近は局所的に有機物が密集する。		9	2.60	3	3	3	300	300					
4			強風化花崗岩	強風化花崗岩	淡褐灰	rd3			粗粒花崗岩。組織は明瞭であるが、風化著しく指圧で容易に砂状となる。DL級。		18	3.45	4	6	8	300	300					
5			風化花崗岩	風化花崗岩	淡褐灰	rd4			風化著しく、指圧で容易に砂状となる。DM級。		28	4.45	4	6	10	300	300					
6	221.71	6.00	花崗岩	花崗岩	淡褐灰	rd5			指圧で硬まじり砂状となる。DM～DH級。軟岩I。GL-8.5～9.0m間は、色調変化し、淡黄褐色を呈する。		34	5.15	9	9	10	28	300					
7											38	5.45	10	11	13	34	300					
8	219.21	8.50									45	6.15	10	11	17	38	300					
9											50	7.45	13	15	17	45	300					
10											50	8.45	22	28	50	190						
11	216.71	11.00									50	9.15	23	27	50	180						
12											50	9.34	23	27	50	180						
13											50	10.15	24	26	50	170						
14											50	10.33	24	26	50	170						
15											50	11.15	24	26	50	170						
16											50	11.32	24	26	50	170						